

府民とともに 大阪再生に全力

日本共産党 宮原たけし

党府議団長



府予算組み替えを提案

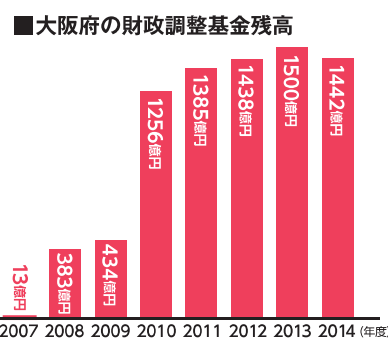
—くらし・防災・大阪経済—

- 子ども医療
- 国保
- 特養ホーム
- 救命救急
- 児童虐待対策
- 少人数学級
- ブラック企業対策
- ものづくり・商店街
- 土砂災害対策
- 自然エネルギー
- 府営住宅

市町村が中学校卒業～18歳まで補助できるように予算アップ
市町村国保への補助を増額、国保料値下げを
補助を引き上げ年1500床増やし、5年で待機者解消
救命救急センター補助を増やす 救命医師確保へ補助
府の虐待対応職員を増員（新年度19人増）
35人学級を小学校全学年、中学校1年に
夜間相談・メール相談など、府の労働相談体制を強化（新年度6人増）
中小企業向け予算を維新府政前の水準に引き上げ（9億円→22億円）
調査と警戒区域指定の人員体制を増強（新年度20人増）
住宅太陽光発電への補助を創設（年4万kw）
削減計画を中止。建て替え戸数を増やし（年500戸）応募倍率を引き下げ

財源はあります

- 1 カジノ、リニア、なにわ筋線や「大阪都」推進の予算をなくす
- 2 府の貯金を活用（財政調整基金など）



未来になう子ども・若者のために

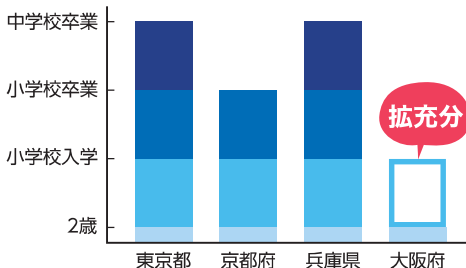
子ども医療補助拡大を実現



大阪府の補助が4月から小学校入学までに拡大します。10年にわたり府民が要望、共産党が議会で提案してきました。一昨年12月3日に、初めて拡充の検討を知事に表明させました。

歯科検診で「要受診」の小学生の半分以上は受診しないなど、大阪の「子どもの貧困」と小学生の健康は深刻です。

■通院子ども医療費への都道府県の補助



少人数学級をもっと

「学力が上がった」「欠席が減った」と評判の少人数学級。小学1、2年だけなのは大阪はじめ3府県だけ。不登校対策や学力向上をいうなら、大阪府でこそおこなうべきです。

ストップ児童虐待

全国一多い虐待相談件数に対応できるように、子ども家庭センターの専門職員を少なくとも19人増員するよう提案しています。

府立高校つぶしやめろ

維新の会などは、咲洲高校（住之江区）、池田北高校（池田市）廃止を決定。ほかにも5校を廃校にしようとしています。子どもの学び場をなくすのではなく、少人数学級など、教育の質を高めることこそ大事です。

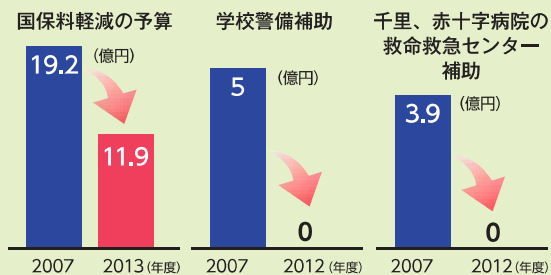
ブラック企業規制 最低賃金1000円に

国会でブラック企業規制法案を提案、府にも企業名公表や規制強化を求めています。国や府が中小企業を支援し、最低賃金時給838円を1000円に引き上げるよう提案しています。

前教育長が
パワハラで辞任

女性教育委員や職員への悪質なパワハラが発覚し、府教育長を辞任。民間人校長の時には「口元チェック」で問題になった人物です。

維新政治でくらし削減



賃金も消費も全国よりひどい落ち込み

